

唐土訓蒙圖彙

六

冕衣



大裘



冕毳



冕驚



衣服儀制珍寶

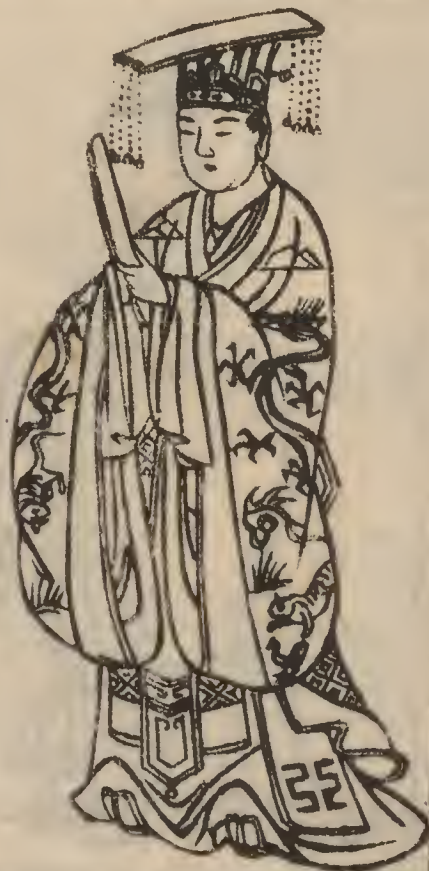
唐土訓蒙圖彙卷之十

器用
之四

冕之玄夫大卿



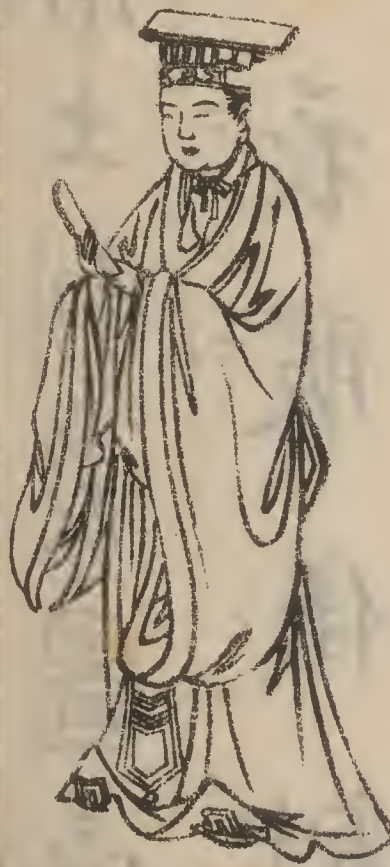
冕之袞公之上



服之燕



弁之爵



弁之章



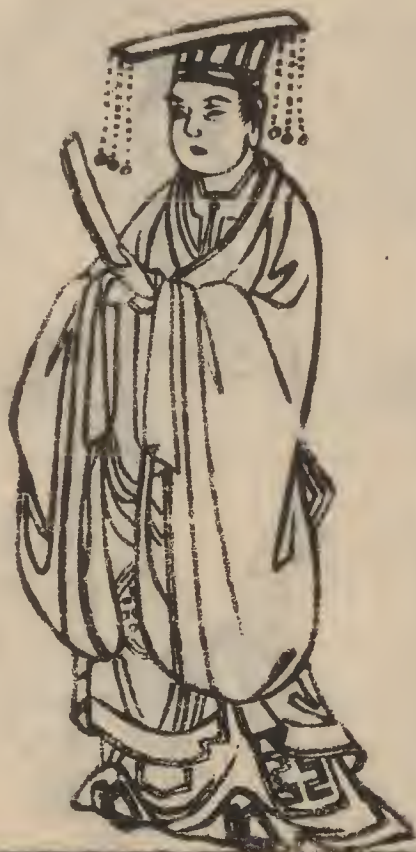
冕之希



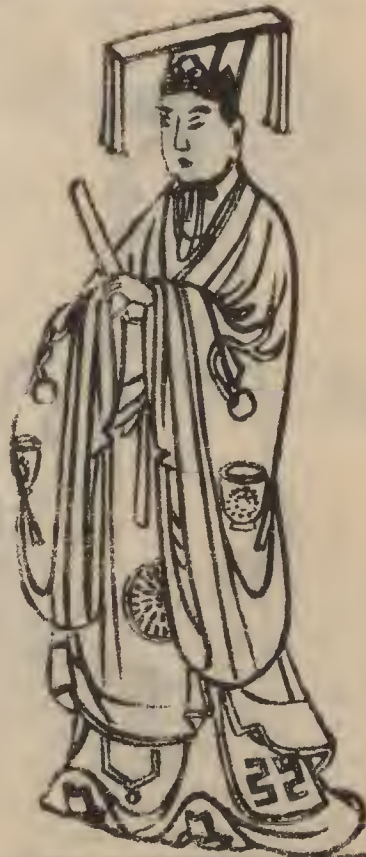
弁之皮士



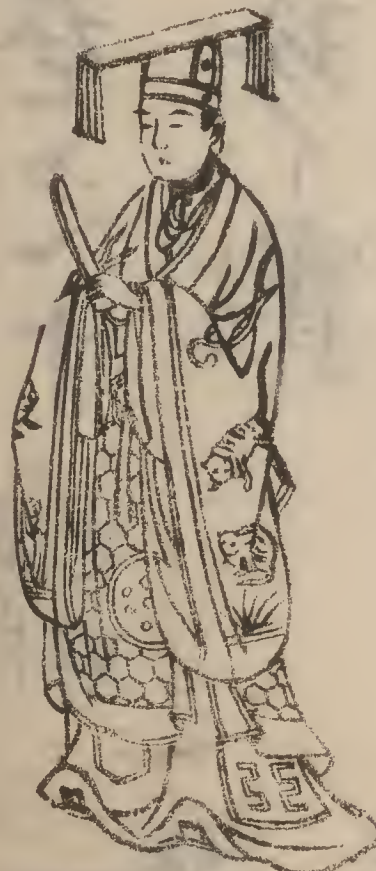
冕之希孤



冕之毳男之



冕之鷩伯侯



端之玄



弁之皮



冠緇

弁素

冕麻

冕周

甫章

進母



弁雀

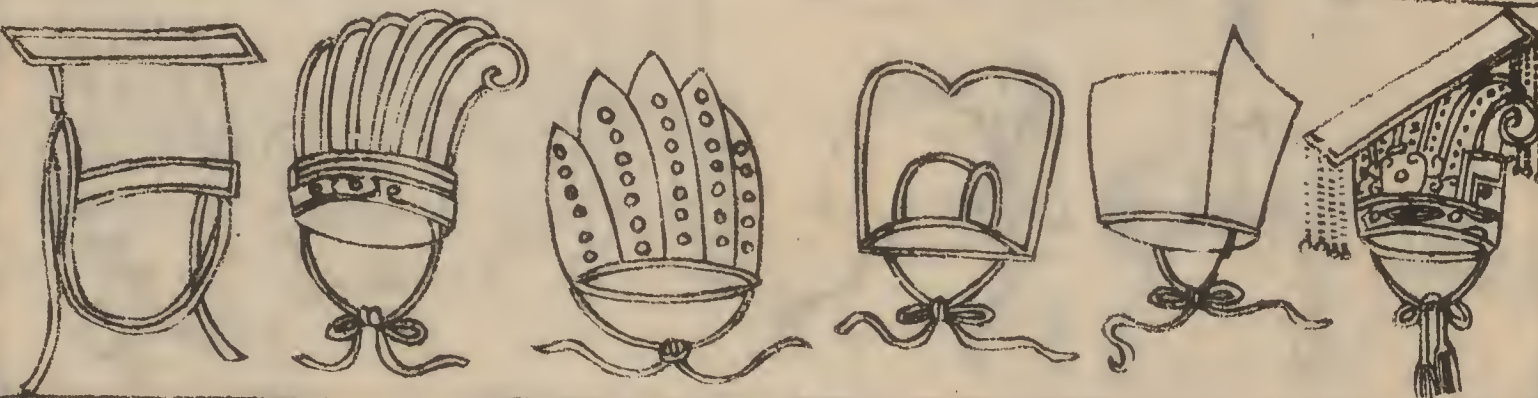
弁皮

撮緇

冠纁

貌委

冕漢



衣面

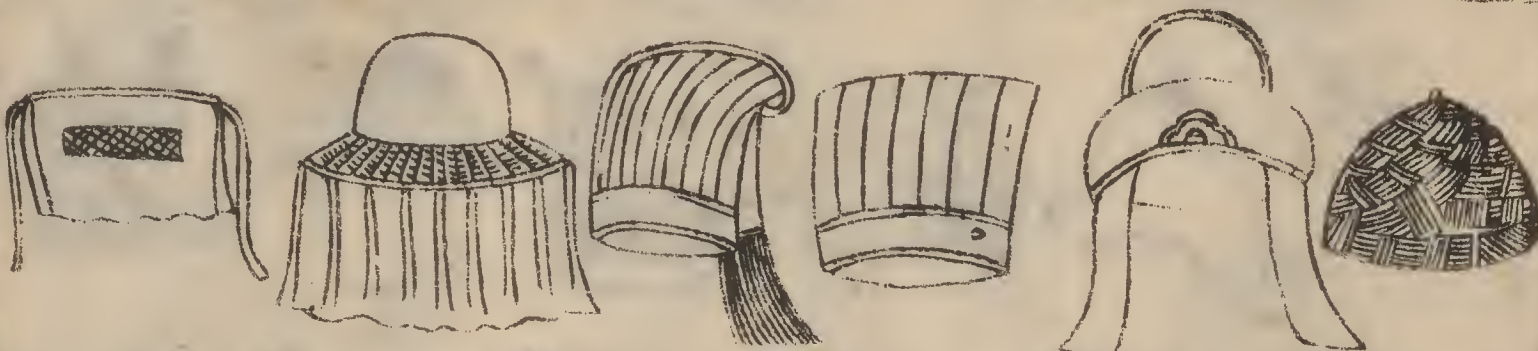
帽帷

巾萬

冠纁

冠皮

笠臺



冠纁

帽葛

帽大

巾儒

巾網

巾幅



客王白色衣展

先王色黑衣禕

服素色青狄揄



衣黒色衣祿

衣色黄衣鞠

衣色赤狄關



裳下

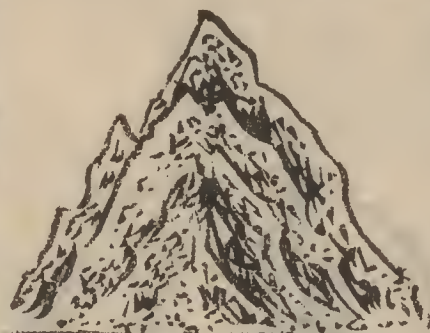
衣の上の服



章 二 十 書 虞



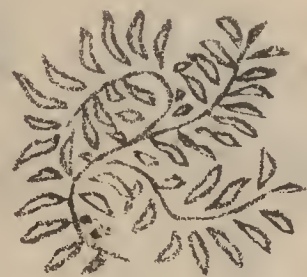
宗義



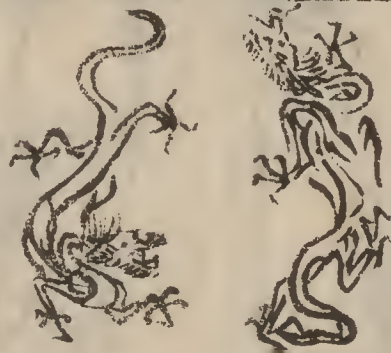
山



日



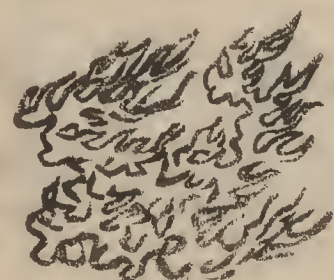
草



龍



月



火

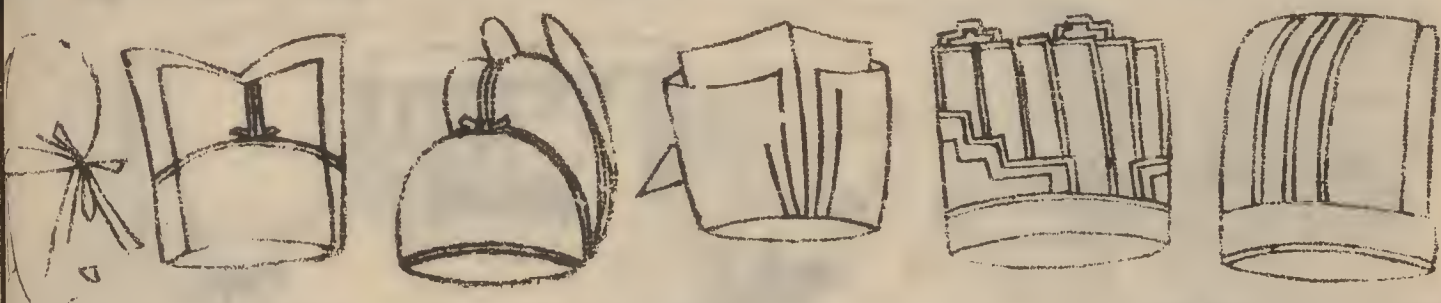


華



晨

巾五治 巾雲 巾東 巾紬 巾襦 巾四



巾陽 巾老 巾人 巾將 巾結 巾鳳 巾翅 巾登



巾貂 巾經 巾練 巾髮 巾三 巾山 巾檀 巾笠 巾鞋



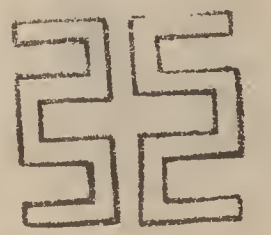
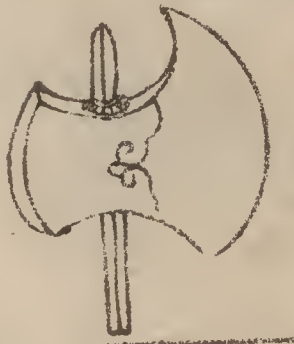
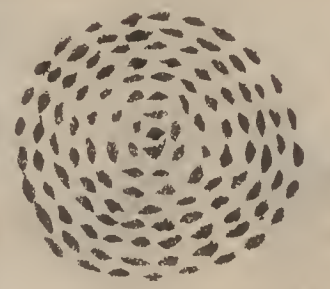
巾雷 巾道 巾僧 巾英 巾更 巾皇



九ノ表ノ衣ノ圖 九ノ表ノ衣ノ圖



九ノ表ノ衣ノ圖

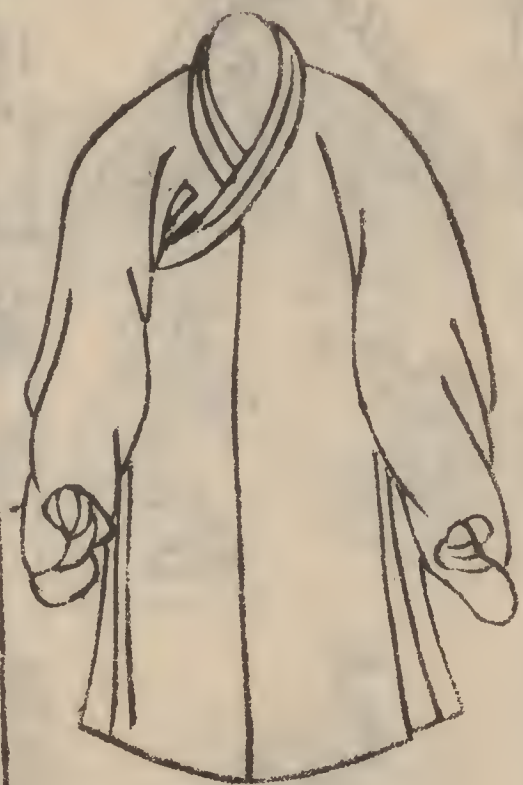


粉米

龍

龍

九ノ表ノ衣ノ圖



九ノ表ノ衣ノ圖

冠

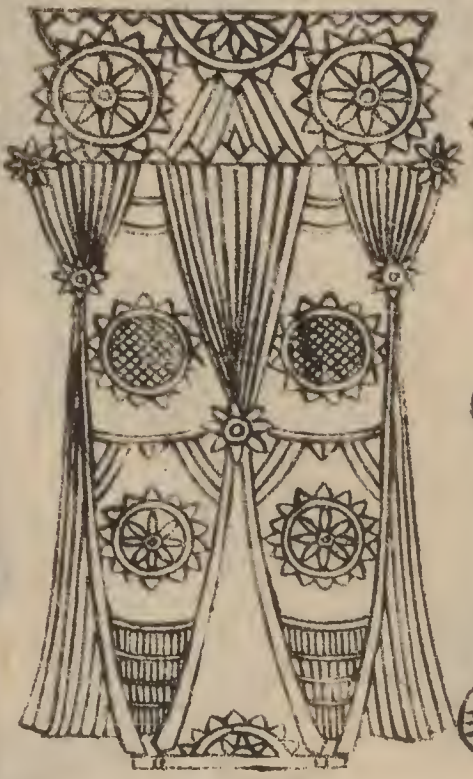
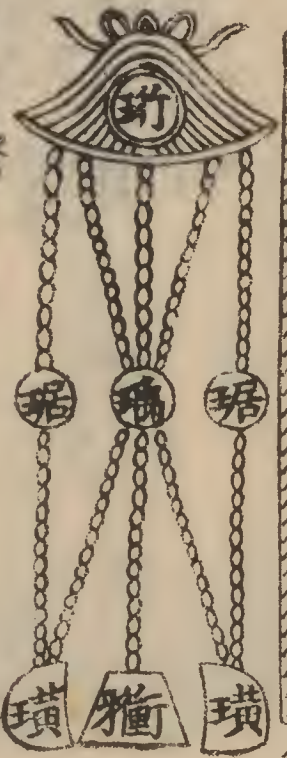
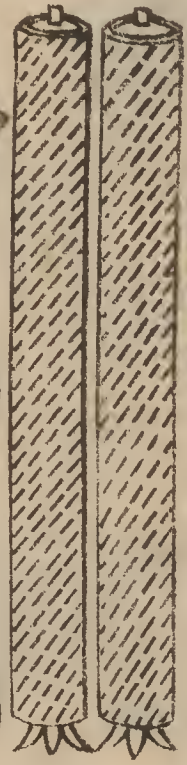
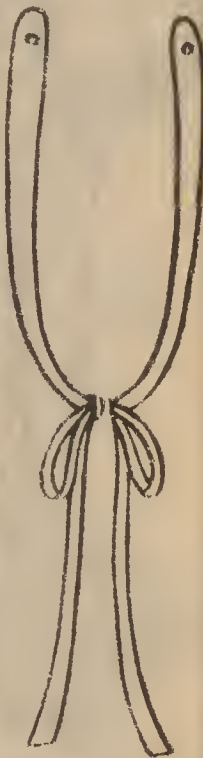
瑱

雜佩

紱

纁

悅



鷹

度

方心

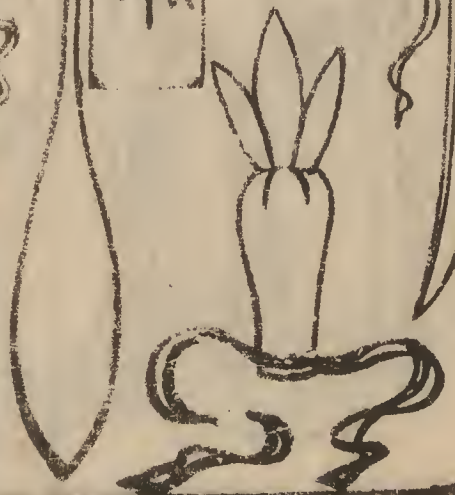
大帶

扉

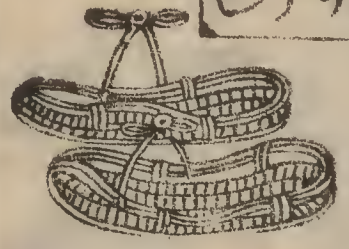
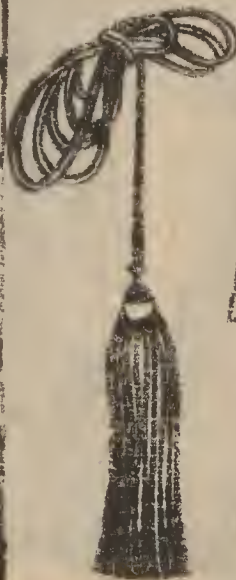


鞅

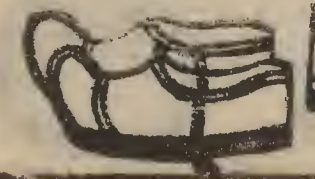
櫛



縹



展



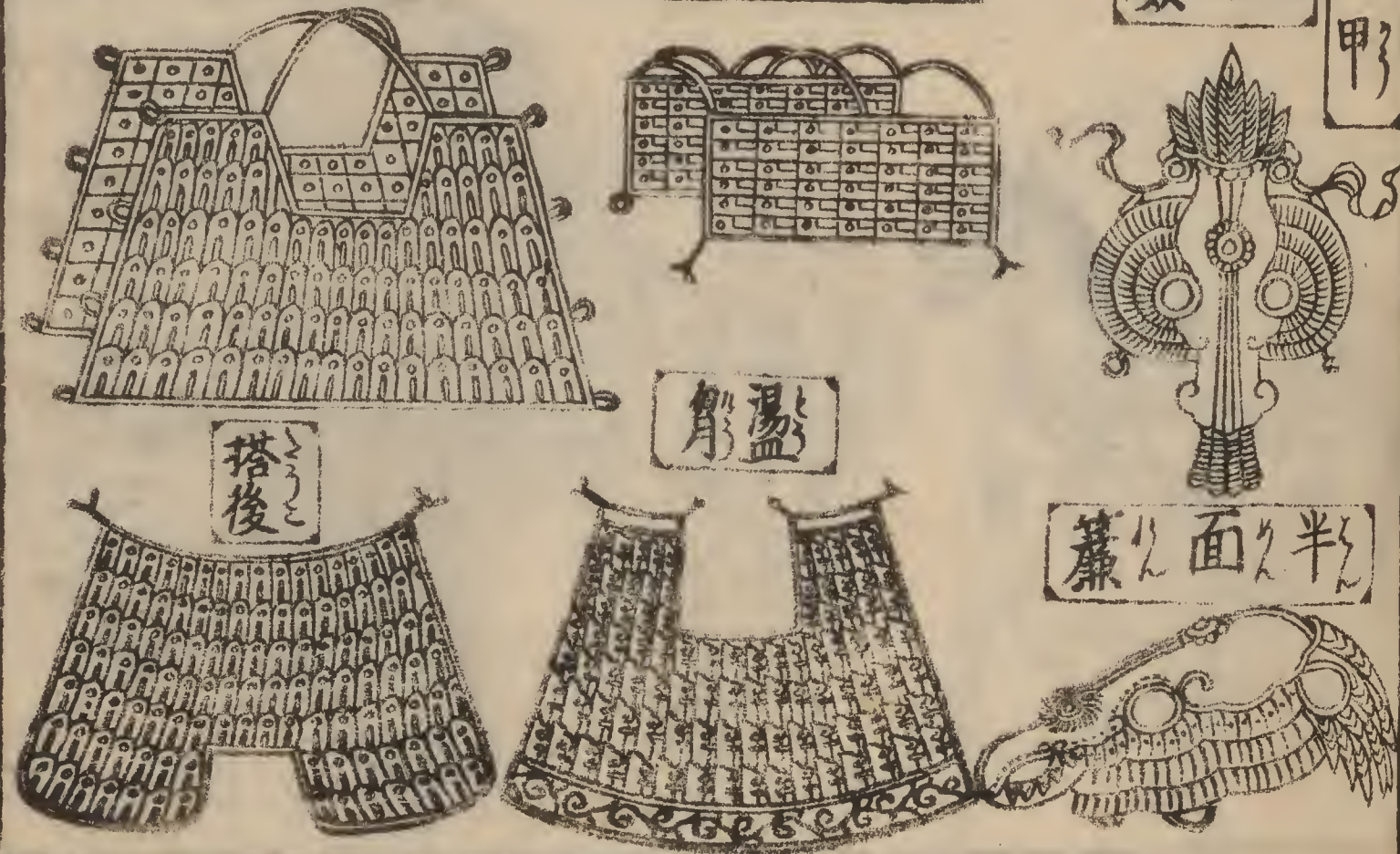
式甲盛兵勢甲身頂頓子鑿頭



馬身甲

頂鷄

面簾馬甲



兩臂

花面

飯

冠

内外命婦冠服



衣道

衣僧

霞帔

釧



虎豹

天子の九重
門虎豹と
してこれを
も威容の
おとといこ
これと帝
乃虎豹と
も虎豹と
虎豹の制
太皇太后
乃虎豹と
虎豹と日
移月奉
門のふり
つぬ明綱
も同
虎豹と各
園檻と用
これと入
奉天門か



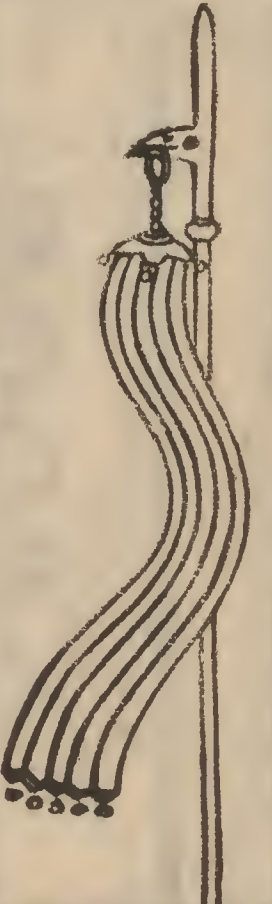
馴象

晋の武
帝の時
も馴象
を輸入
せしめ
て代く
るを
これと
いひ
奉天
門のふ
りつ
ひい
依馬
陳より
このこ
天子の
はるこ
りつ
ひい



大織

戟載



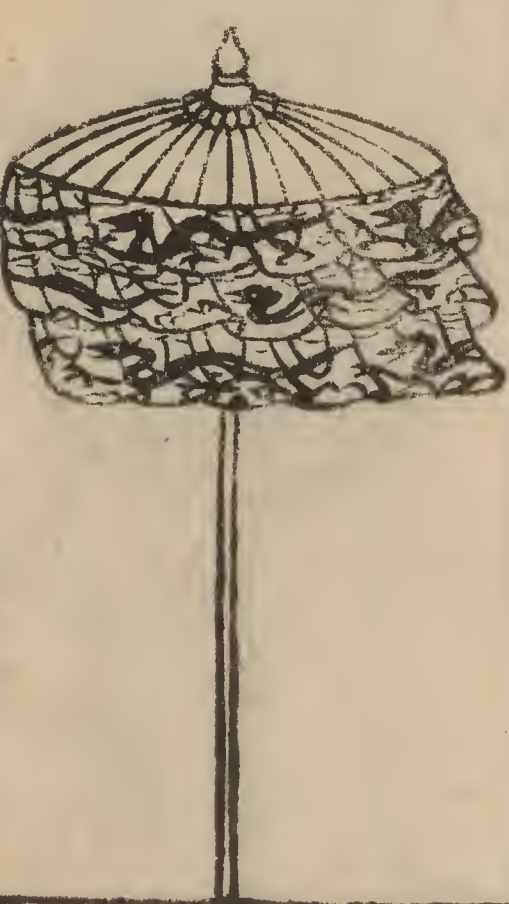
儀璽



華蓋



黃蓋



雉扇



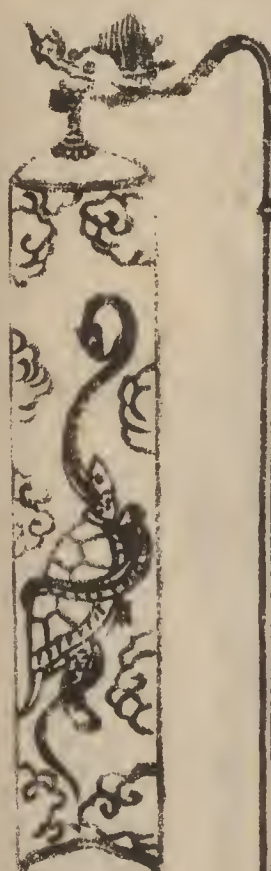
龍繒



龍雀



龍武



龍龍



龍虎



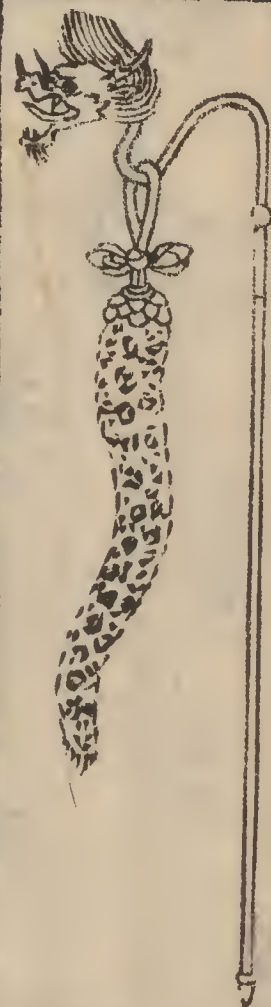
龍明五



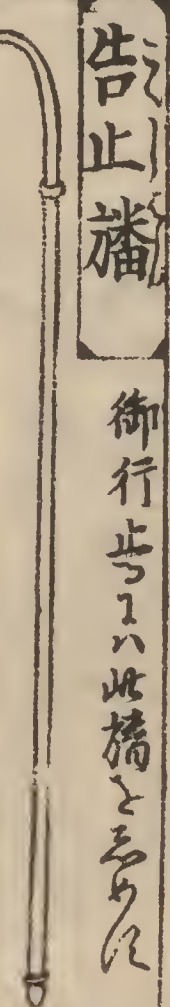
大豹尾



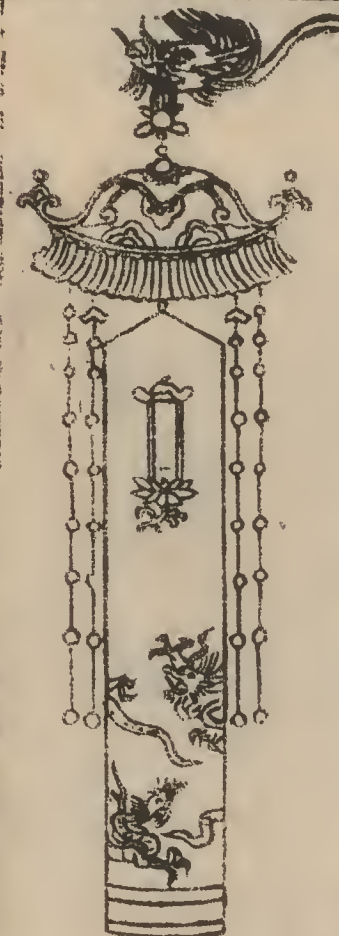
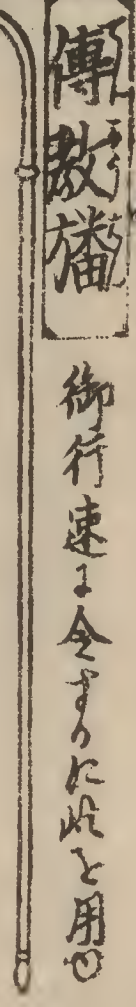
龍頭竿豹尾



告止旗



傳教旗

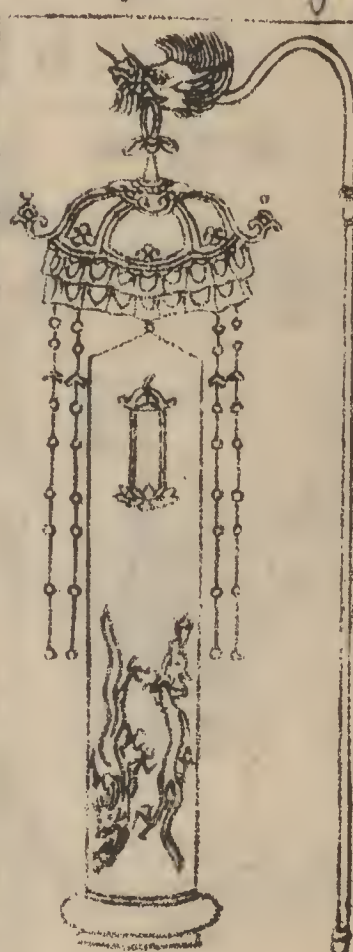


竿旗



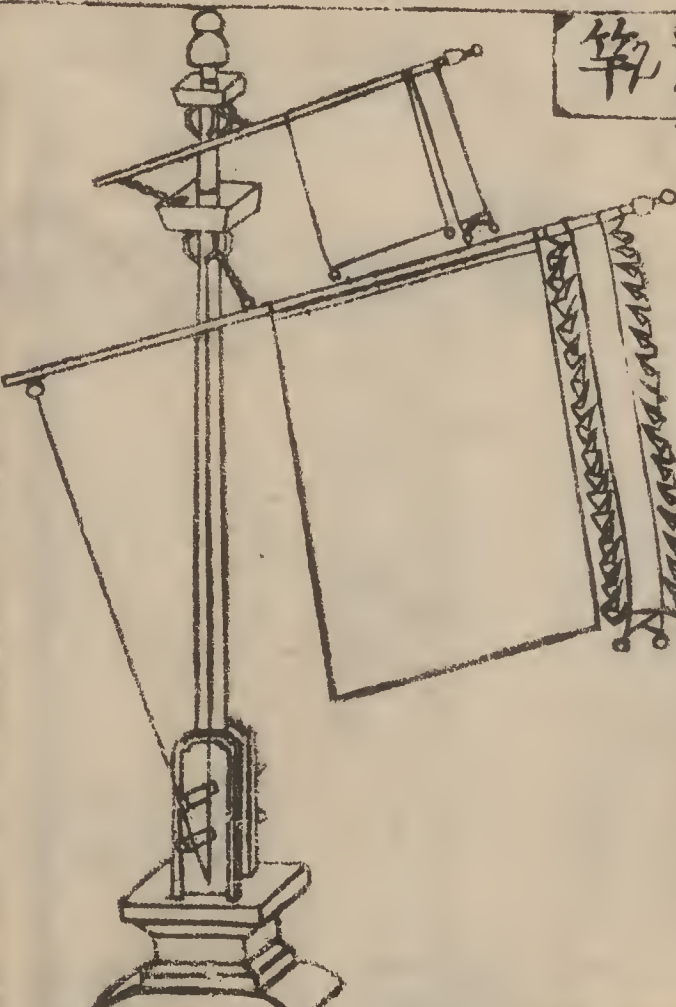
麾旗

二半とて升る旗と盡く

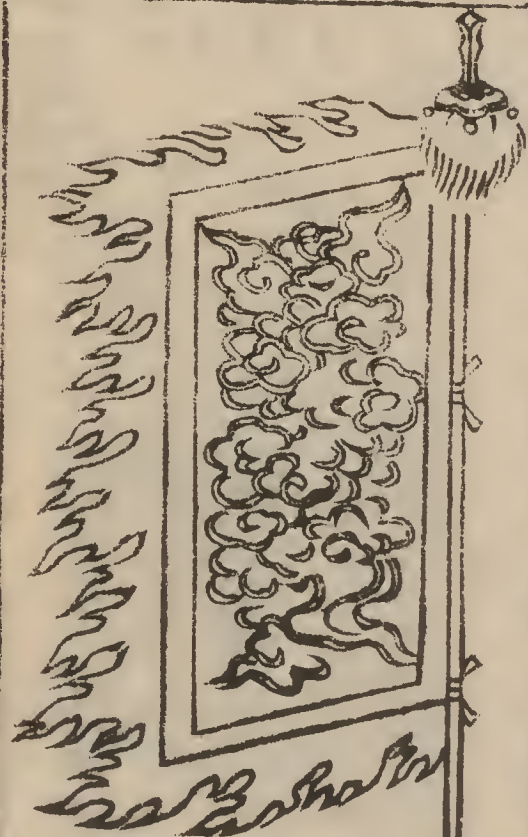


信旗

信の旗とてきつて終る



旗云



旗武

北方の神
龍蛇
騰蛇

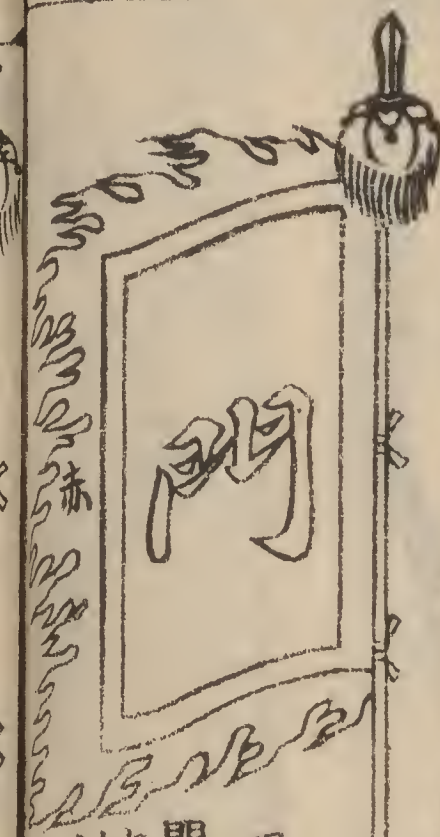


旗雀

南方の神
鳳凰

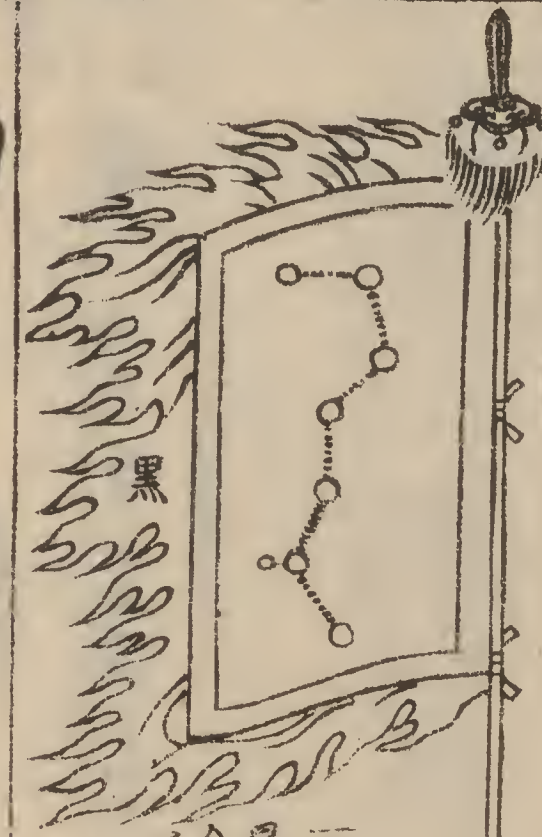


旗門



門の
金

旗斗



斗
星
金

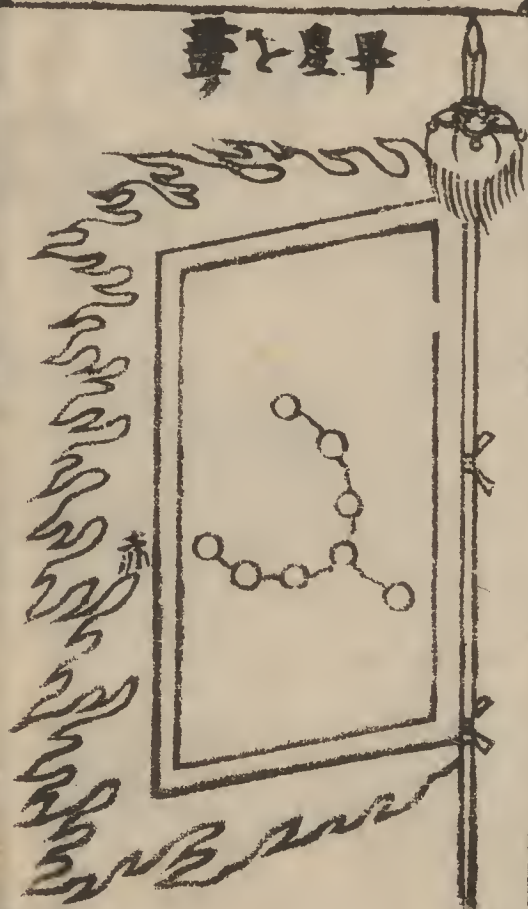
旗龍



十二
金
龍
竿
漆
六
縹
糸

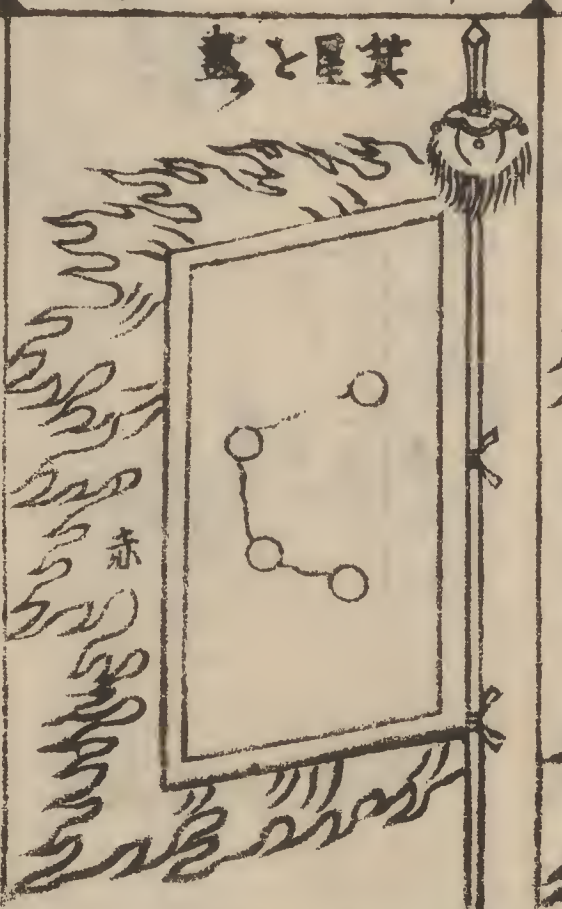
旗雨

星
畢



旗風

星
箕



旗雷

文
雷



旗虎

西
方
神



旗龍

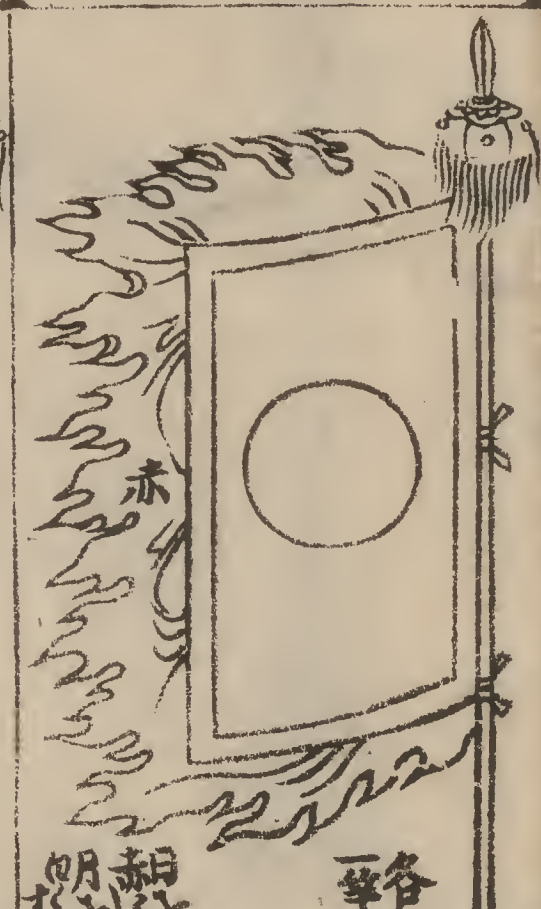
東
方
神



旗月

月
相

各
竿



旗

鸞

旗

熊

旗

熊

旗

星

五

旗

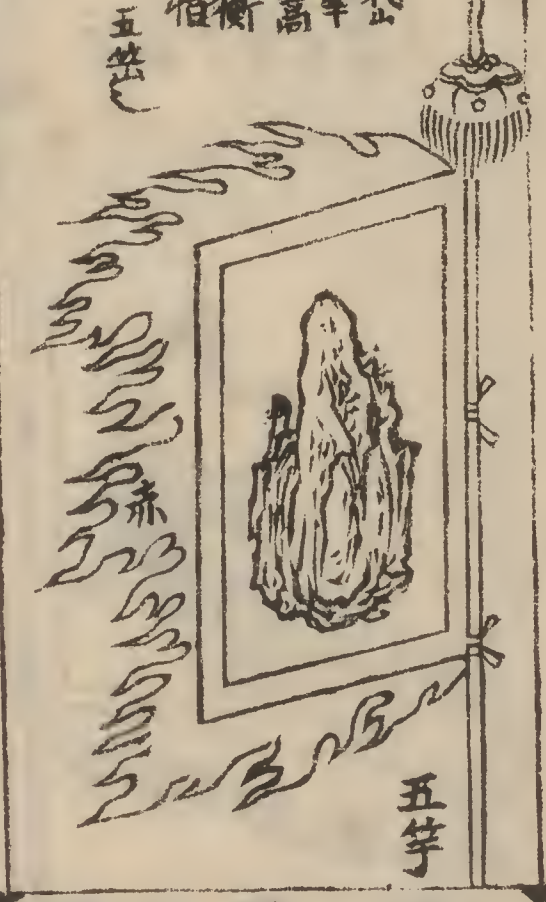
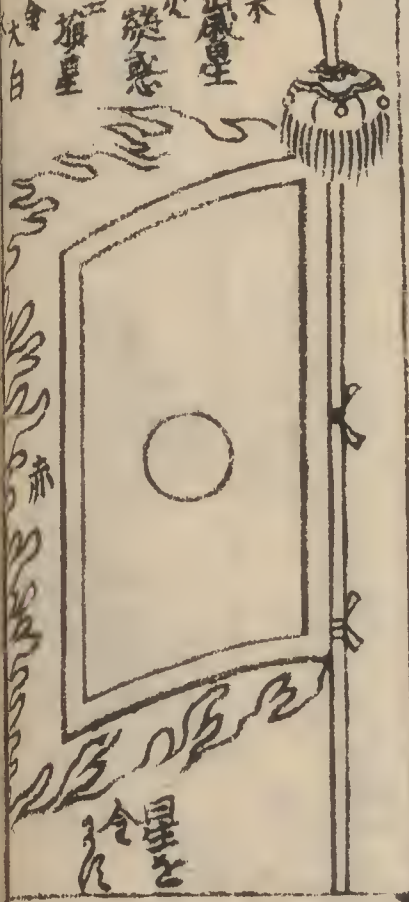
嶽

五

旗

瀆

四



頭

相

旗

麟

澤

白

旗

馬

天

旗

祿

天



俗號險道神周礼有方相氏大喪先驅及墓入殯以戈擊四隅獸方良故弄家以方相先馳宋朝喪葬今有方相獸頭之別此皆是其品所當用而世以四目為方相兩目為獸頭按漢世逐疫用獸頭亦方相之比也



珍寶

密陀僧

波斯國の
形黄龍
一終く
も派
乃

善薩石

鐵眉
月中
照ハ
質六
穀の

白石英

三
白
又

無

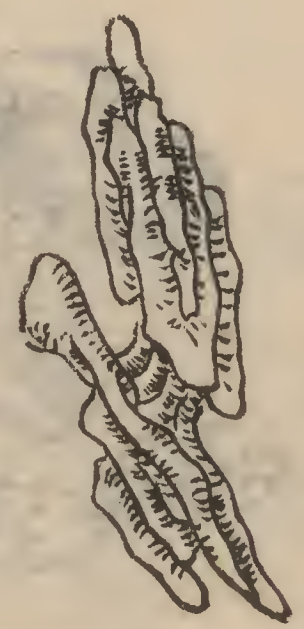
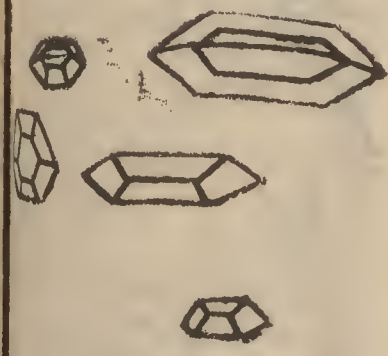
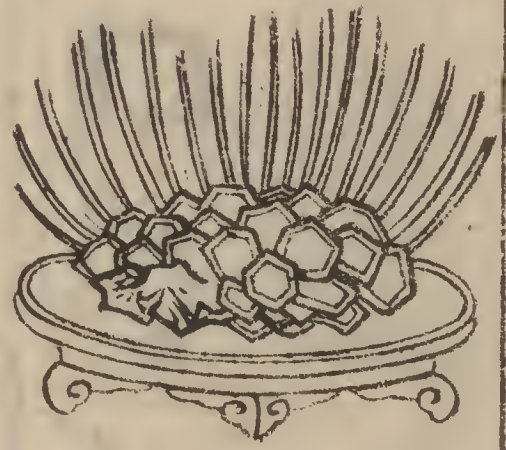
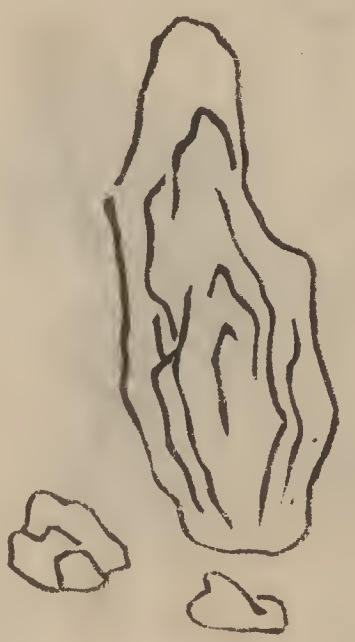
石
狀
の
池
○
と

井泉石

饒陽郡又
出
地
方
方

蜜栗子

無
狀
金
中
と



石膏膏

軟硬の二種

理
の
一
の
の
の
の

方解石

長石の
の
の
の
の
の

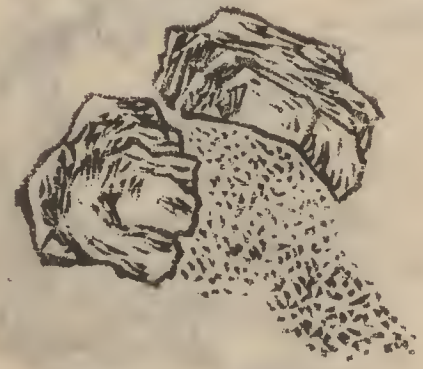
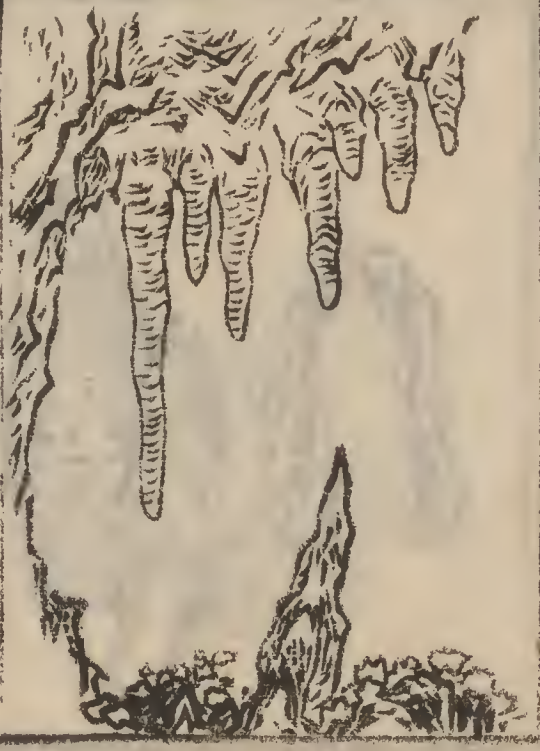
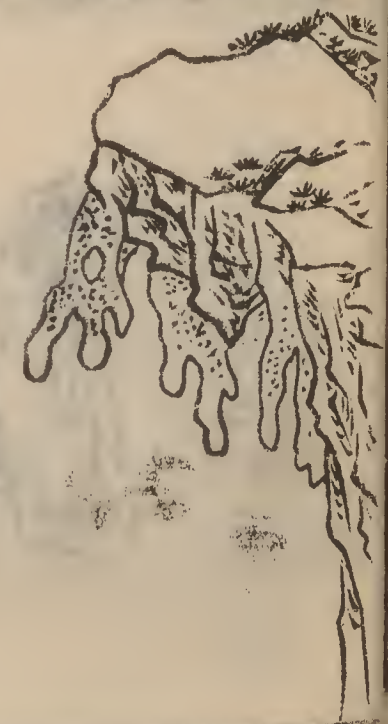
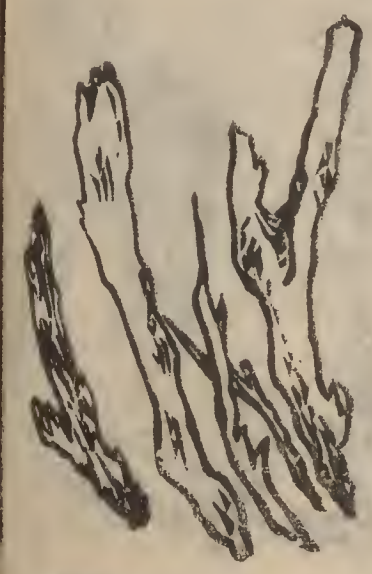
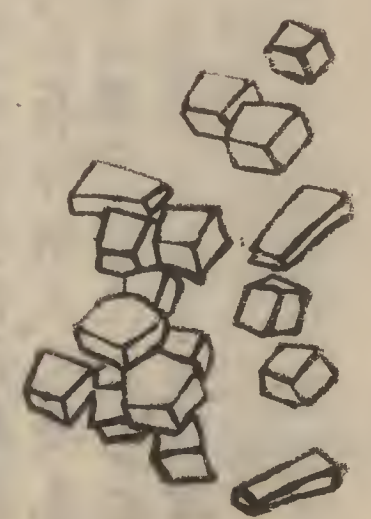
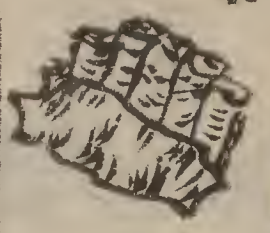
不灰木

石
の
の
の
の
の
の

土
の
の
の
の
の
の

形
の
の
の
の
の
の

の
の
の
の
の
の



空青石

曾あといの
か石今今の
餅とといふ

青石

石の餅と
いふ紅毛
石の餅と
石の餅と

碧石

毒石と碧石
わりの白鳥石
茶碧碧紫碧
紅碧・桃花
金精・銀精
特筆碧俱
これ一物あり
他形とといふ
まといふ

金牙石

蜀山の石
この金色
石の餅と
石の餅と

薑石

土石の間
生れ狀姜
の石

水中白石

水の中白石
水の中白石
水の中白石
水の中白石

石蟹

石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石

石燕

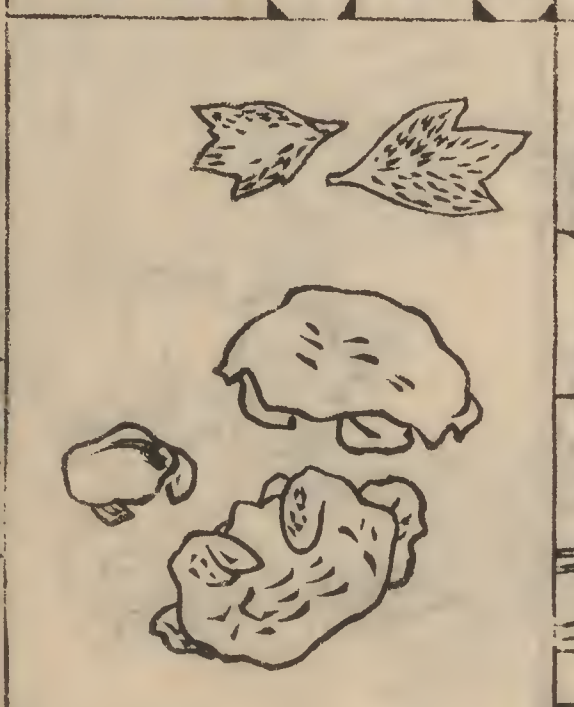
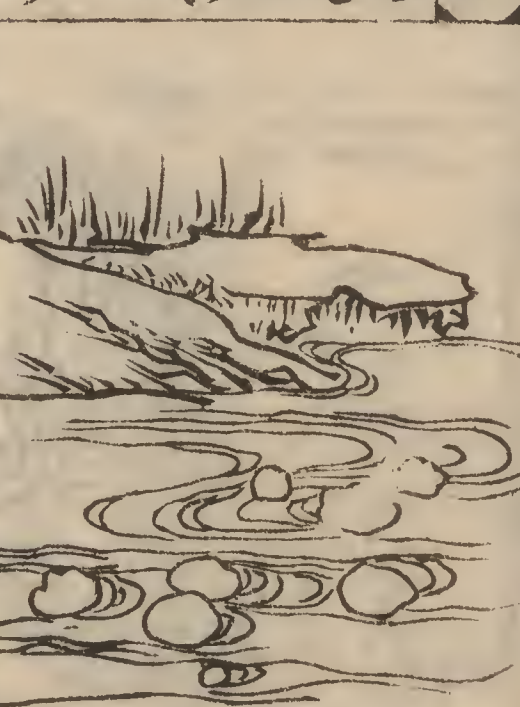
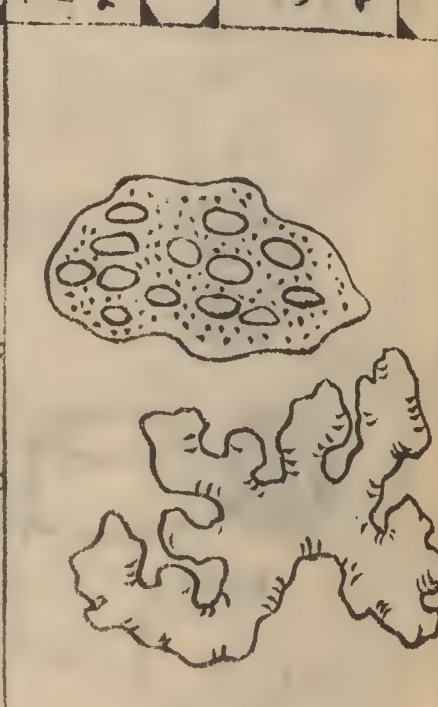
石燕の石
石燕の石
石燕の石
石燕の石

石蟹

石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石

石蟹

石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石



波沙石

海南山あり
五石像時
石光端を
石光端を
石光端を
石光端を

青石

青石の石
青石の石
青石の石
青石の石

花乳石

花乳石の石
花乳石の石
花乳石の石
花乳石の石

白羊石

白羊石の石
白羊石の石
白羊石の石
白羊石の石

金剛石

金剛石の石
金剛石の石
金剛石の石
金剛石の石

石蛇

石蛇の石
石蛇の石
石蛇の石
石蛇の石

石蟹

石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石
石蟹の石

蛇黄

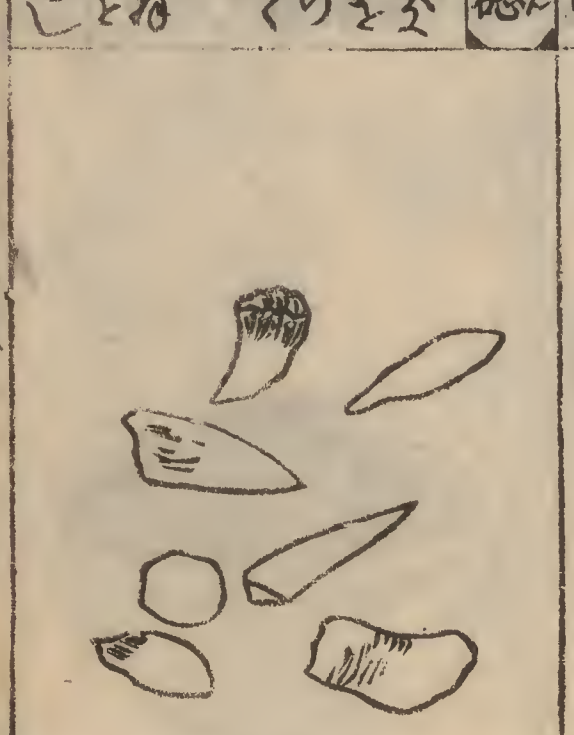
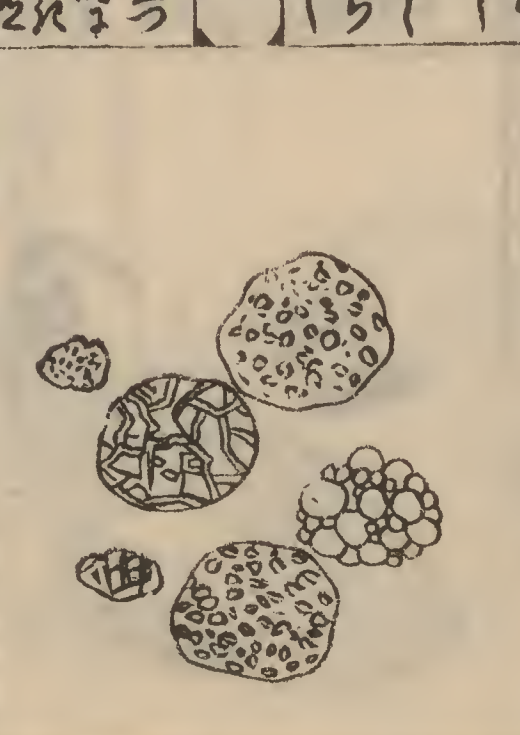
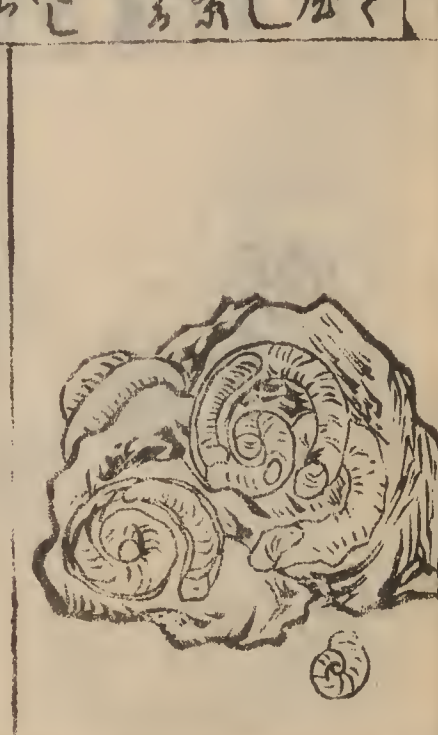
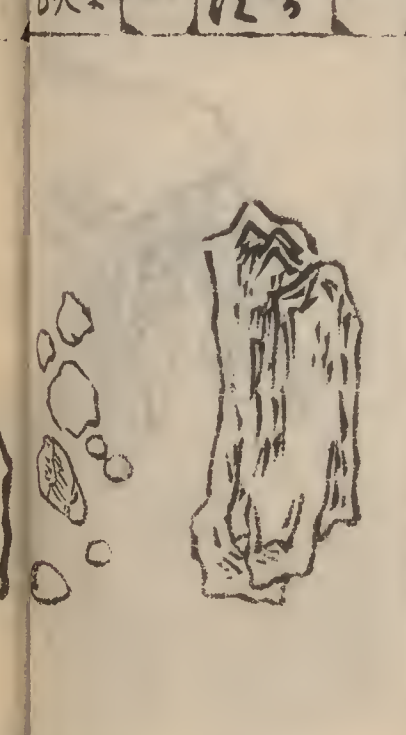
蛇黄の石
蛇黄の石
蛇黄の石
蛇黄の石

霹靂石

霹靂石の石
霹靂石の石
霹靂石の石
霹靂石の石

霹靂石

霹靂石の石
霹靂石の石
霹靂石の石
霹靂石の石



硝石

硝石の類は
硝石人として
凍て飛ぶ
鹽の類は

硝石

凝水石

色ハ雲母乃
やうな石の
移る山山
谷の仲は生に
折く水は移る
は水と色の同
くことなる

當門子

そのうち麻
乃びれ
つづく
まうとまう
黄とまう

井塩

塩はりし海と
煮ておろし
おろしりし
井よりいづ
このあり井の
鹵をとり
これとこ
煮練し
つづく
和らげ井
おろし

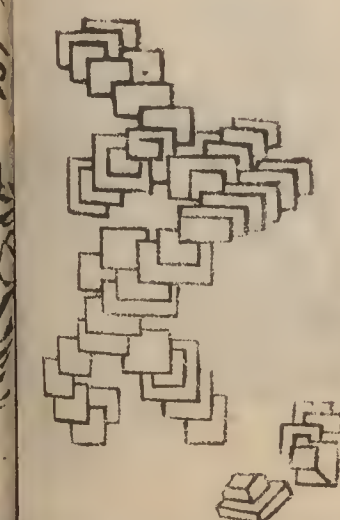
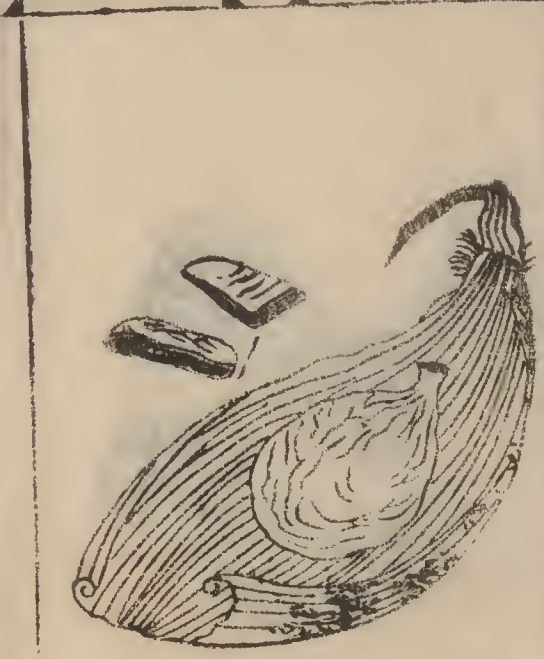
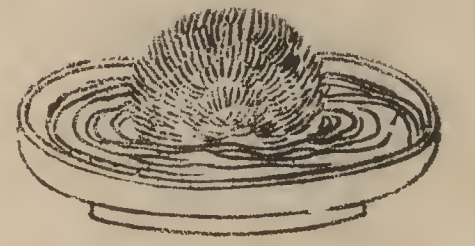
池塩

河東安邑
池の塩は
おろしりし
このあり井の
鹵をとり
これとこ
煮練し
つづく
和らげ井
おろし



牛黄

牛黄は
者身上夜
光り又鳴
のう又鳴
鳴は又鳴
とて人益
水とて人益
くまは
うまは
くまは
くまは



石炭

石炭は
山の陰に
生にあり
そのうち
つづく
まうとまう
黄とまう

石炭

石炭は
山の陰に
生にあり
そのうち
つづく
まうとまう
黄とまう

引くはるこゝろ
 まゝにふも
 切口もやけと家



ふくも皆
む役石の敷

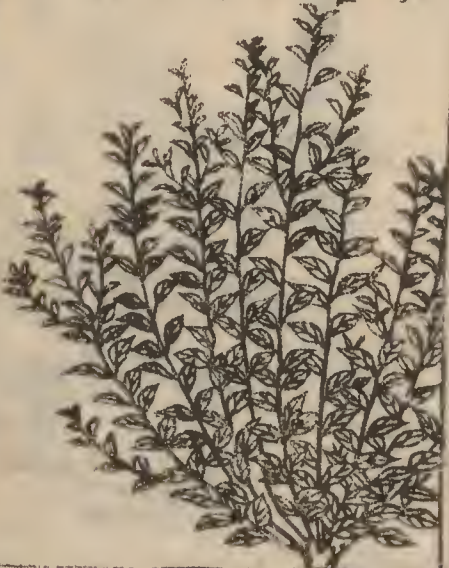


之上

此部は山石芳蔓草の類としくく
のそと張はしとす

わたりまわつて

と生民



黄精 三月

苗生に高二尺人葉竹の如くありていろーあーねれりやうぐーいむをひくみ黍のや根生葉の

黄精 葉

せくしてむく表白く裏まー葉竹の如く葉の間を花とひらくゆ参のく實と結るくさいの類し

柴胡 苗生

して甚香ー葉まひ系ーて葉竹は似たり又蒿に似たり麥門冬に似て根しのり

黄精 葉

根まー似てやーまひまひといらね小角といふ又蕨蕨まひまひ根のまー二二尺

人参 春苗

と生ーて三四月花く細小く紫白色く味く根人の形と神

玄参 春

苗と生に葉紫色色ーて七月花と開く葉紫色八月実と結く葉色し



和名ナスユリ



天麻 苗の



黄芩 苗の



沙参 苗生



丹参 苗生



玄参 苗長

黄芩 生高一尺より又独茎やうもわり葉細長くあわお對に六月実むと開く根知母乃

初てぶつ葉葉の独茎と抽て、直より高二三尺葉葉の故に葉とあつてハ茎まうとあつてハ茎まう

都て人參に似く葉小く根興し桔梗根に似く心くハ葉まうとあつてハ茎まう

一て二尺葉葉一崖壁の間にあり葉枸杞に似て又牙あり七月は葉と開

一て高一尺より葉葉方稜う厚荷のくく一て毛あり三四月花といらく

一て二尺葉葉く細葉槐に似く又羊蹄に似くもあり五月花と開て白く又葉紫の者もあり



拳参 葉

羊蹄に似て根ハ
海鯨に似て正

杏参 根ハ

小葉根に似たり

甘草 苗生

一丈二尺葉
根の如く七月迄

花と用く奈に
似たり子と後て

知母 四月

多むと用く

葦花の如くハ
月実とひまふ

徐長卿 苗の

ささ二三尺葉柳
に似て細く尖る小

角兒とひまふ根
細辛に似る香

淫羊藿 葉ハ

杏に似て上は刺

わつて葉柳乃
根に似る

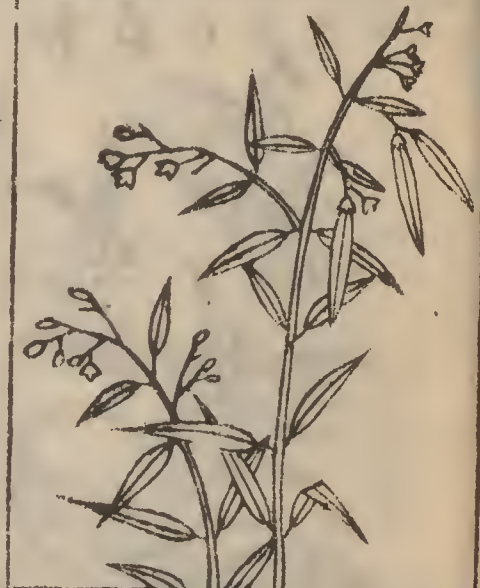
四月白むといふ
く又此ふささり

貫衆 苗生

一丈赤く葉大

蕨の如く茎幹
三稜葉綠色小

鷲の翅に似たり



貝母 葉ハ

蕎麦に似て七月

花と用く葉ハ白

色根貝子を

わつりか如し故

二名て救急

前胡 苗生

と生一青白色

蒿に似たり初

白芽長三四寸

甚香美し一種

柴胡と當歸

似たりあり

升麻 苗生

一丈二三尺

葉麻に似て三

月白とひまふ

白と葉あり大

小二種あり小ハ

仙茅 葉ハ

まゝて芽の如く

軟くに復穠潤

一面に縦理を

三月花開て施

みの如く実を

ひとく

白頭翁 苗生

狀白薔薇の如く

長して茎葉白

毛わり根のを

取に白茸ありて

白沢の老翁に似

ナハメ

白頭翁 苗生

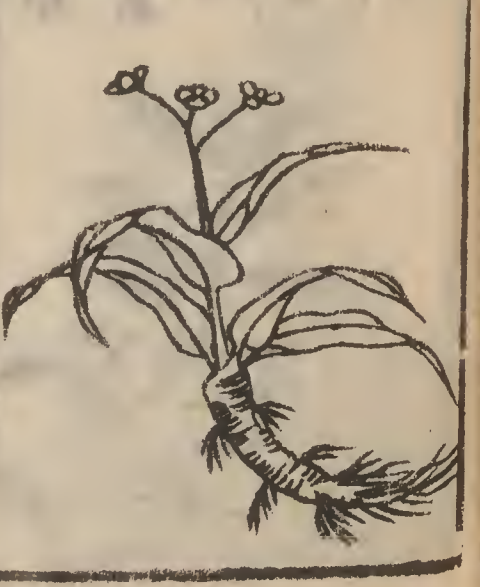
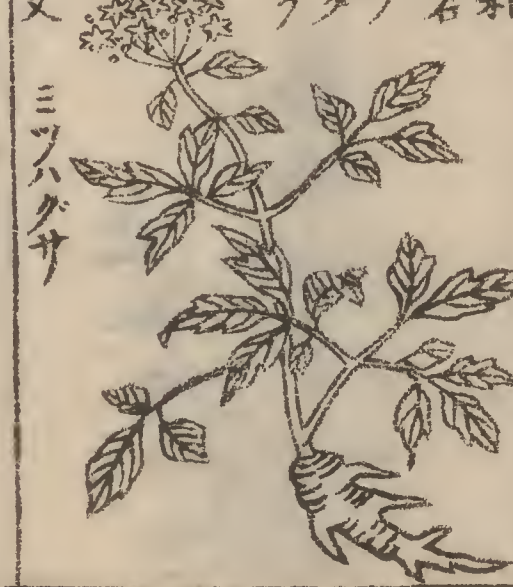
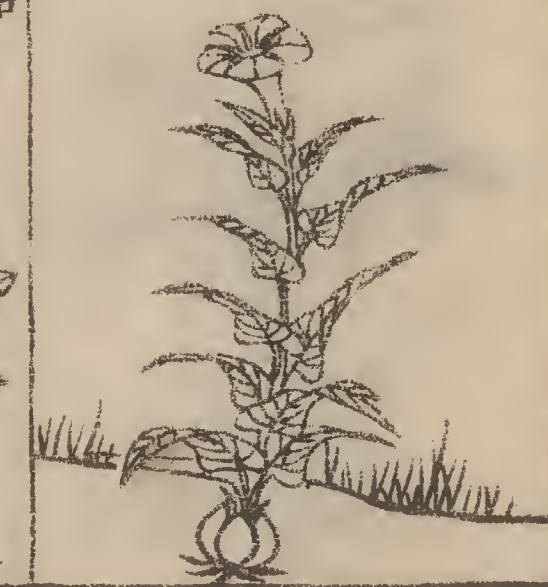
細辛に似て大

色白く易

亦葉の柳に似

たりも葉花

似たりあり



白及

苗

一尺許根
葉に似たり葉の
端に一室と生し
夏むといふ
七月実と
生し

白鮮

苗生

七高八尺餘
四月生花と用て
淡紫色小蜀葵
に似たり根ハ蔓
青く似たり皮の色
黄白なり

白薇

葉柳

葉と類ハ六月
紅花と開く八月
実と生し根
黄色牛膝に
似たり

胡黄連

一生に今廢に
わり初生葉は
似たり乾てハ楊
柳の枯枝に似たり
心黒く外黄し

黄連

苗ハ

葉に似て叢生に
葉三葉と生し
冬も凋んたが
色に所よりく
花葉の容に似

索五口

葉ハ

秋冬に似て大
きく深き葉を
花といひ山崖
生同し多
く魚毒なり

和名ニラ



和名クロコ



和名ク



地榆

宿根

一生に高三四
尺葉狭細
鋸葉なり七月
花といふ

平地木

高尺

子甚多
散生處に
生し

茅藤果

葉ハ

竹の
葉下に生し
赤く丹砂乃
霜雪に
耐ふ

金莖花

一名

高良莖
葉の三色あり
花不得入仙家
と云ふ

秋牡丹

葉

秋に花
似たり葉は
似たり
秋に生し

三七

春苗

四人葉
秋に花
生し

和名カモレウ



和名タマハチ



和名フカジ



萬年靑 葉ハ

蕙苳ニ似テ短

く厚し冬も

やうなと朱葉

ありともむしつ

金星草 葉青

多く背陰の石上

に生れ葉長二

尺文まで至て背

上は黄星點子

と生れ兩におろ

し銀色のこゝ

骨碌補 根大

木に生し或ハ石

上多くハ背陰の

處よりこれハ

名ハ孫養と云

推陽と主とい

石薺 葉青

青くさうさ一人

り葉水柳乃

河岸沙石の

上に生れ

崖櫻 苗の

高一尺己来四

季まであり其

根と用の

石長生 葉ハ

蕙苳ニ似又櫛

多ハ山陰石岩

の下に生れ

和名ヲモト



景天 葉ハ

馬齒莧よりて大

き葉をとり

昔より慎火草と

一物に誤りし

らる大に誤り

紫背金盤 苗の

高三尺くら

葉の背紫し

花ハ根を

とにぬき

地錦草 苗葉

細弱して蔓

とありて地を

一葉赤く葉

青く中夏後

當歸 春

苗と生し葉

緑して三瓣

あり七八月

とひらき

肉豆蔻 胡国

より出つ令嶺南

人取られし

花實豆蔻

似て圓く小く皮

紫し内の肉辛

白豆蔻 苗ハ

芭蕉より類

杜若より似て長八

九尺よりて光滑

和名ヘンソク



白芷 葉

相對、紫色色、
潤、三指、より
花、白く、微、黄、
伏、回、入、て、実、と
結、ひ、ま、れ、の、り、

蓬莪 昂

莪木、高、三、尺、
葉、青、白、色、長、一、
二、尺、莖、荷、上、類、
て、五、月、花、わ、り、
穂、と、お、れ、根、ハ、生、
善、の、く、く、か、り、

京三稜 春苗

と、生、ハ、高、三、四、尺、
葉、蒲、葉、に、似、く、
皆、三、稜、わ、り、五、
六、月、花、と、開、く、
根、ハ、生、

零陵香 葉

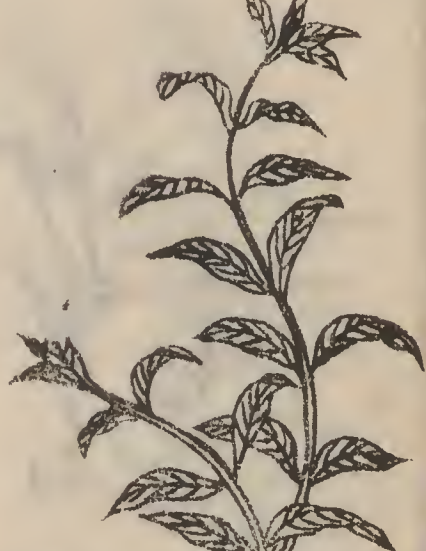
麻、の、如、く、お、れ、
對、ハ、氣、ハ、麻、
蕪、の、如、く、七、月、
花、と、開、て、ま、く、
や、う、む、

獨頭蘭 葉

蘭、ハ、似、て、小、く、
白、む、と、い、ら、く、亦、
蘭、の、
赤、脚、長、鬚、の、
重、と、い、ふ、

茅香 三月

苗、と、生、て、大、麥、
ハ、似、て、五、月、白、
花、と、開、く、又、其、
花、と、わ、り、又、其、
わ、り、と、い、ふ、



華撥 葉

生、高、三、四、尺、葉、
圓、く、潤、二、三、寸、柔、
の、如、く、三、月、白、花、
と、開、く、七、月、子、と、
結、ひ、ま、れ、の、り、

鬱金 四月

苗、と、生、て、葉、黄、
く、似、て、花、白、く、實、
紅、く、り、実、を、し、
根、黄、赤、く、
地、と、い、ふ、

補骨脂 昂破

故、紙、を、り、莖、乃、
高、二、三、四、尺、葉、
落、ち、て、似、て、微、
紫、色、實、ハ、麻、
の、如、く、

木香 葉

羊、蹄、ハ、似、て、長、
大、く、花、ハ、菊、の、如、
く、又、葉、山、の、芋、
乃、と、い、ふ、紫、花、と、
開、く、者、わ、り、根、の、
形、松、骨、に、似、て、

杜若 江湖

と、生、ハ、葉、ハ、毒、
ハ、似、て、花、赤、色、根、
ハ、毒、ハ、似、て、小、
か、た、根、を、と、り、
と、い、ふ、

莎草 昂

香、附、子、ハ、田、畦、
處、と、い、ふ、葉、ハ、
三、稜、ハ、似、て、根、ハ、
附、子、の、如、く、
毛、多、く、



薄荷 葉

根に似て光長
冬と春に根を
干して生じる
夏秋に葉を
干して暴

薄荷 葉

葉に似て光長
六月より
豆と葉を
形似る

和ニアルハ葉二用
ヨロシカラス

高良薑 春苗

と生れ葉葉
苗の如く大なり
高一二尺より
花は紫を山

香薷 叶

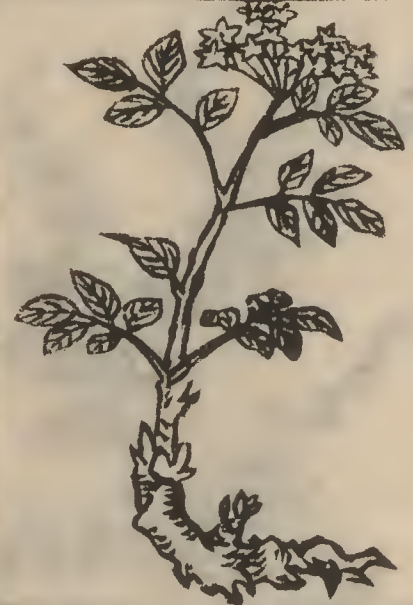
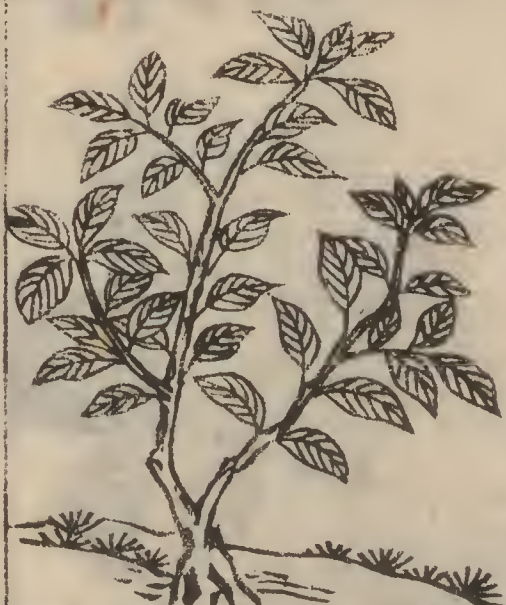
ササリ似て葉更
細く十月
より一ハ香葉
は作

茉莉 花

春末より開て
香なり花白
葉の如くわり
て葉障と

葉本 葉

白芷に似て香ハ
五月白むと開く
七八月子と結ぶ
根は紫色なり



益智 葉

葉に似て高
丈餘其根の旁
に小枝と生れ其
花葉ハ種と
子ハ葉の

高良薑 葉

三四八三月を
と用て根下に
わり五六月実
とく

甘松香 葉

生に葉細く
茅草に似り根
極て葉葉
八月採て湯浴
に用

蘇合香 木

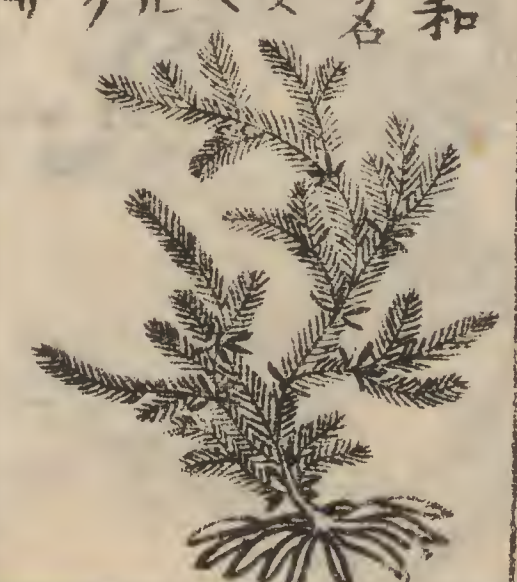
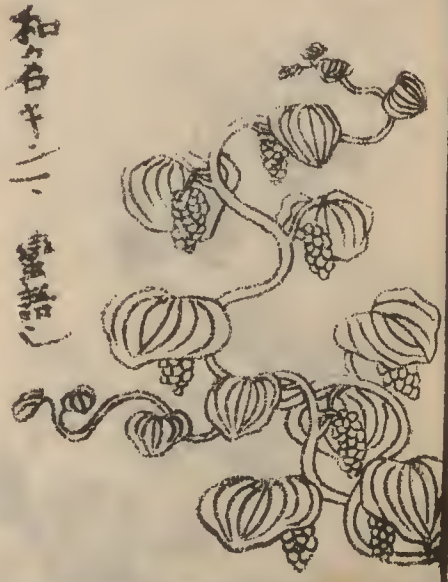
緑て生れ其
葉の長き三寸
と長き三寸
と長き三寸
と長き三寸

天門冬 葉

生て葉一丈
葉の如く
葉の如く
葉の如く
葉の如く

菴絲子 夏

苗と生れ絲の
と草本乃
と草本乃
と草本乃
と草本乃



唐土列家園

唐土列家園

葎草 葉ハ

葎麻のくくは
して小く細利
わつた葉白く
子も麻子に類
一猪殃殃

白薬 苗ハ

苦言は似て四月
うて赤莖長く
蒴蘆に似たり
六月白むと同
八月子とじ

紫葍 春生

夏枯の葍苗
似て紫の長丈
大者徑二三寸
葉葉に似て根

使君子 三月

花と生て淡
色久し深
五瓣わり六月
実と結み大さ
子一敷と

鐵枝牡丹 枝葉

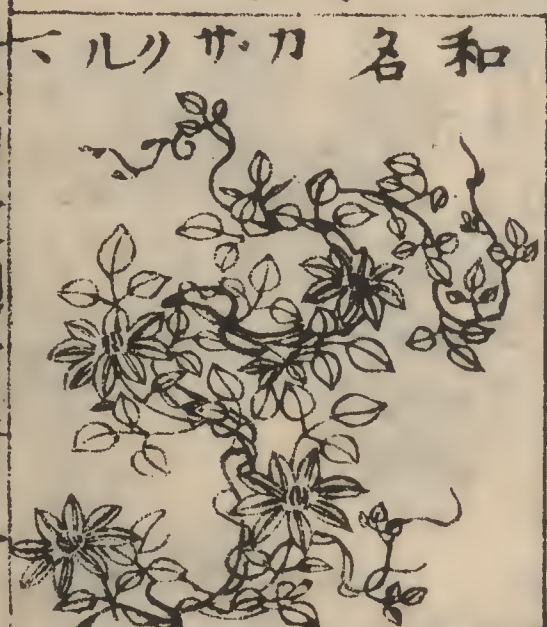
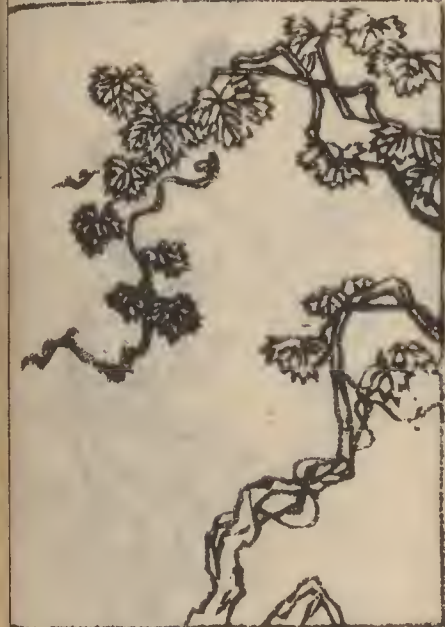
して倚附て生
む牡丹の態
度わりて甚小
小葉に傳
花開ハ細
て雅なり

鉄線 饒

洲に生れ三月
根とり用の
土人腫毒を
消し



和名ムクダ



赤地利 春夏

苗と生し蔓を
やう草木の上と
まゝ人茎赤く葉
多く蕎麥より
似たり七月白む
といふくし葉の
下ハ粗なり

顏知子 蔓

生大木の上
より葉緑三
角わり面さく
背淡く七八月
実わり

千里光 葉ハ

菊に似く枝長
幹圓くして葉
背に毛わり秋
葉葉と生て

馬兜鈴 苗生

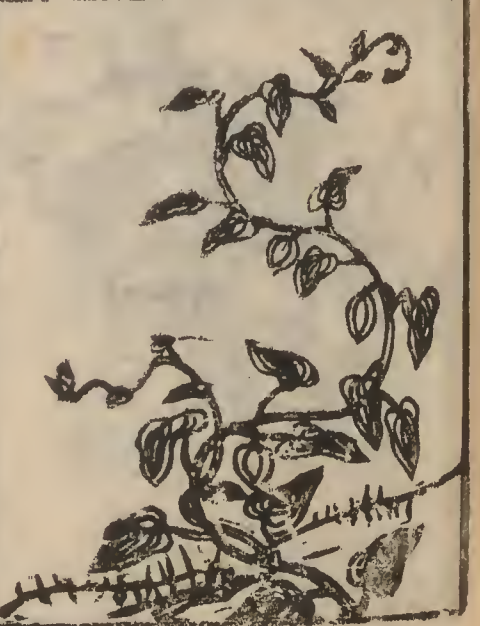
て蔓蔓の如く
葉山芋に似り
六月葉花と開
七月実と結み
大さ終乃

天壽根 台島

に生れ毎歳
土貢り
性涼く
甚胸膈の煩
熱と治す

威靈仙 生る

と衆草に比し
最先葉柳
似て層て車輪
の式に似浅
武石白く



白英 蔓

生うて葉多
く白毛わり長
花さねてかき
その実おとへ
て赤

何首烏 春苗

と生け山芋の如
其蔓竹木に延び
夏秋黄白花と
同く子に稜あり
秋久根とく
大ハ拳のく

蕃薯 蔓

延びて葉多
さうて利多し食
して味よく人
好む

南瓜 蔓

びよと圓うて
西瓜のく色赤
一葉も大は蔓
くひある

金我鳥 蔓

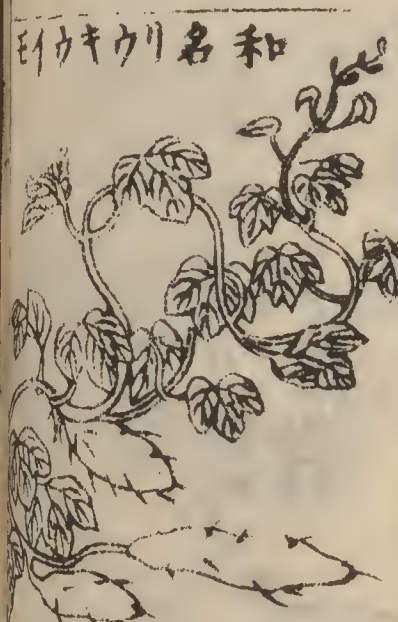
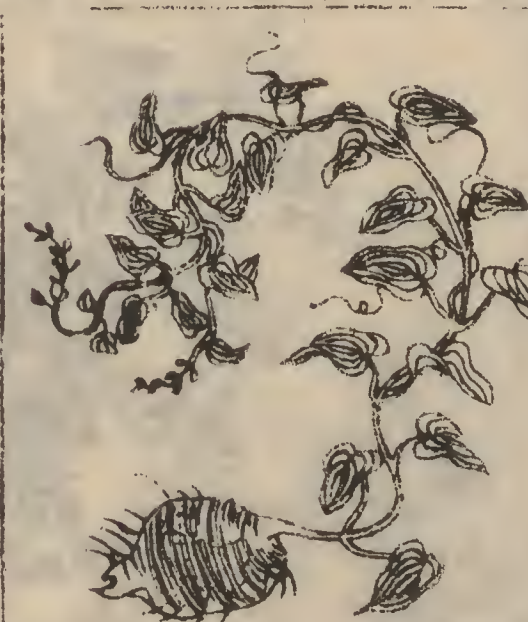
色淡黄うて形
我鳥の卵のく
味も其美なり
童兒のくおも
顔とくものこ

西瓜 蔓

縁圓う大と
のく色も
如く子金色又
黒さなり
○は赤アカラ上
形少小ブリナリ



和名ヒヨドリバナウ



通草 木通

葉石葦に似
三葉相對し
花白く實米
似の如くく
取難なり

眉兒豆 蔓

とうと秋の葉
つりて實多
花紫なり
実くくく
ちよく
八月と年
くく

山豆根 蔓

豆根のく
まぐくも
八月と年
くく

南瓜 蔓

生にて甜瓜
の如く細花七
月のく実む
の下に在て拳の

蘿摩 蔓

生うて葉厚し
あれとつとく
けりりおハ
形く
一名羊角菜

石南藤 天合

山中に生け其
苗のびく木上
とくく四時
かまぐ



和名アサ



獨用藤 施刃

に生れ四時葉

ありつたなり

葉上に刺

ありつたなり

瓜藤 四時

葉ありつたなり

ありつたなり

時を

施刃加生

合春藤 台

に生れ苗蔓

木上より

冬夏青月一

入葉と

赤藤 天台

山中に生れ其苗

蔓て木上と

四時つに

わく土人其葉

と

烈節 苗葉

俱に丁公藤に

似つた花実

九月より

落葉 籬垣

蔓て七月

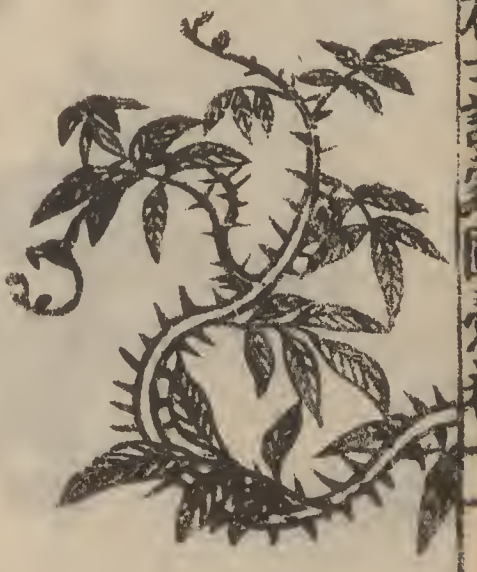
の比蕃から

葉圓て光潤

灼熱冷へ

實熟して

物とさへ



血藤 葉

蒲蘭の如

根ハ大指乃

如一其色黄

かり五月

鉤藤 葉

細長く節間

刺わり

鉤の

百稜藤 台

に生れ春苗

生れ蔓て木上

とまゝ花実

葉を

落葉木 蔓

生て木と

葉形茶に

似つた花実

四月

月

百部 葉

生一茴香葉

似てつた

二入つた実

かす

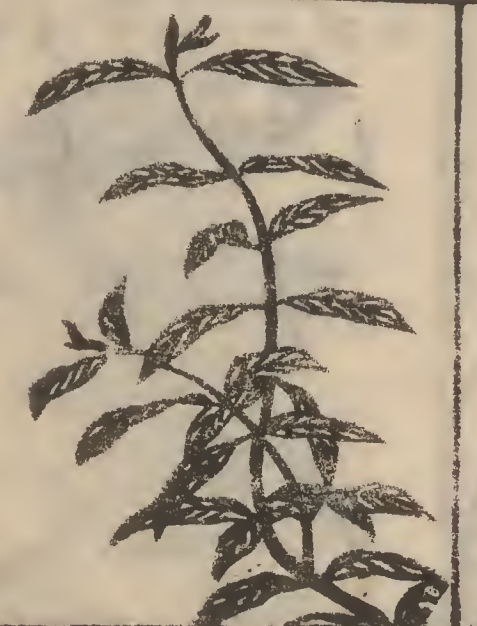
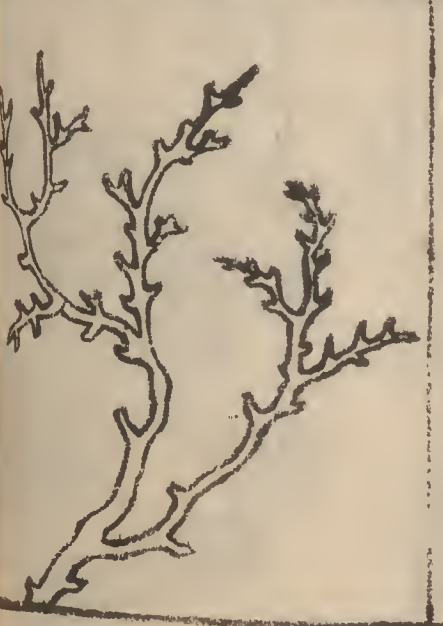
石合草 其苗

まゝ

葉ありつた

その葉乃味

とら



我鳥抱 山林

の中石より出て
生一蔓と云ふ
葉大豆に似
根ハ薬服
竹より大少あり

木鼈子 春苗

と生一蔓と云
四月黄びと生
六月實と結
揺るに似て大
其核鼈に似
白く名つこ

千歳薬 葉ハ

葡萄とてその
葉白けりあり
物ハ月と

麻黄

苗と生一夏長
して一尺と云
上に葉あり
実と結て百合
辨の

地黄 二月

葉と生一七地
布て車前
似り葉上
離文あり花
は麻花に似て
此葉なり

葫蘆巴 春苗

と生一夏子と
秋に至てこれ
此種ハ南諸
番に出



羊乳根 和名



小青 和名

サクトラハカ 和名



羊乳根 蔓生
あり長二三尺
葉ハ豆と云ふ
汁ハ根ハ薬
のくくくくく
又丸くあり
根と備

大青 苗高

三尺と云 莖石
竹ノ類一葉圓
長色ハ紫
馬蔘と云ふ
根黄色なり

小青 三月

花と生れ
月葉と云ふ
州の土人
つと破て癒

紫苑 苗と

生一其葉三四
相つたり五六月
のうちに葉紫
花と云ふ
結て一葉と

雞腿兒 苗の

高七八寸細く
鋸歯硬厚く背
白一黄びと用
根ハ指の太
一名ハ龍白草

九牛脚 二月

苗生一独
高一尺葉サ
似て圓く長
背に白毛あり
面青



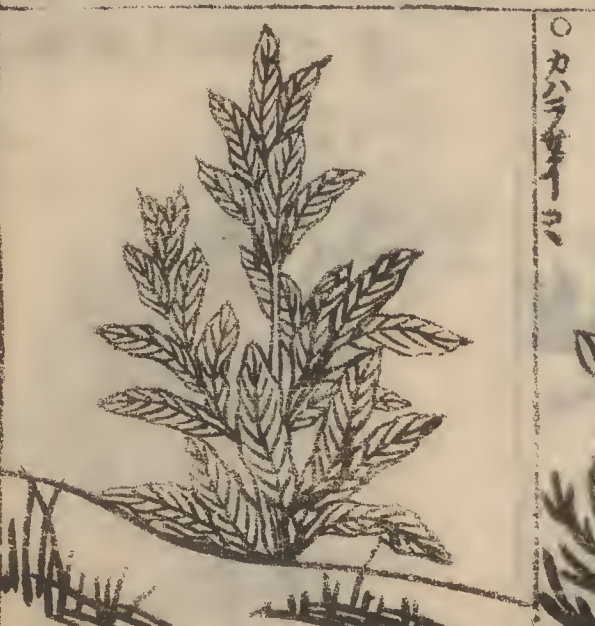
九牛脚 和名



雞腿兒 和名



大青 和名



小青 和名

陸英 春苗

と抽て茎は節
わく節の同枝
葉と生は太
水芹に似る春
夏菜ととも

水英 池沢

及の河海に
生は人呼て
牛蒡の蜀郡
の人其花と様
て面薬に合は

白華 葉ハ

沢澤に似て小
其形驚く飛
ゆる根ハ慈姑
のく小圓根

江サ土 清水

の地は生は焼心
草に似て三角
織て席とん

薩島七島ヨリ出
改ニ七島ト稱フ
名ツク

體腸 昂

蓮草下濕の

地にこれなり二種

つり葉柳に似

光澤ありて馬

齒草に似二種ハ

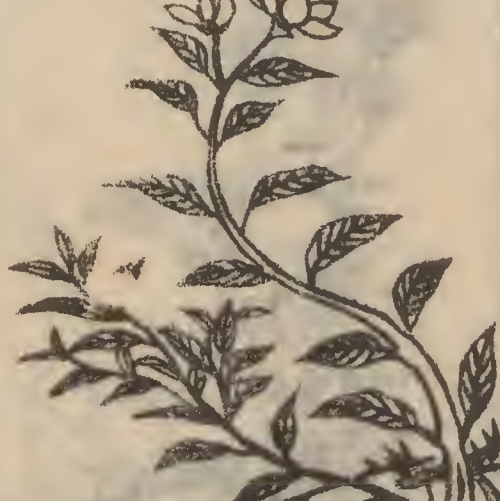
枯梗に似たり

陰地厥 葉ハ

主月蒿に似く

茎紫色花小

穂とたけ微
笑細幸に似り



穀精草 穀田

の中に生は葉
葉としに青
根花並に白色
一名戴星草
云ハその葉細
く花白く圓
星に似る故

曲節草 四月

苗と生は茎
節あり七八月
花とけ落荷
く似る子と結

馬鞭草 春苗

と生は根牙に
似る又穀田
敷いて茎圓
く三二尺三四穂

夢草 苗と

生は葉の高六七
寸三月葉白と
くは角に似て
扁小赤花の
主葉の後株こ

海金沙 秋生

して小株と云

ち二入七月

採て日中

低とて葉

其砂と低上

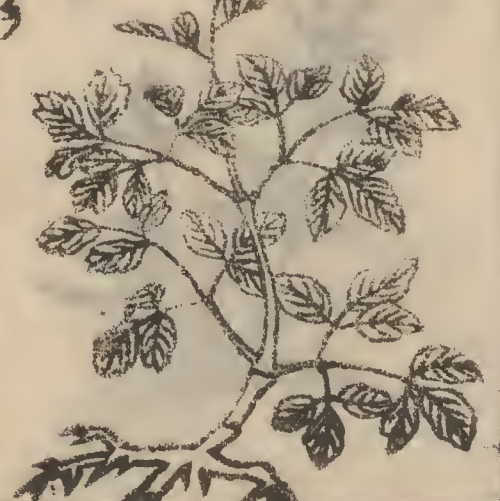
地舎 土石

の上或は下濕の

地は生は一葉五

又七葉を採り
葉細く花葉
と佳し

和名ハセカ



青箱子 苗長

一三四尺葉闊
柳に似たり茎ハ
青紅色蒿ニ似
たり七月花を
開く上赤く下白
ふわり

敗醬 葉取

生一花葉色
根紫色葉紫
似て陳敗醬
の氣の故イ
名はく

續斷 其葉

葉に似て茎方
葉白く茎は
花白く葉は

火炭母 葉赤

一七葉に細く
葉葉に似て端
尖る夏白むと
ひれた秋實ハ
わけて豆のし

海根 山谷

一七葉に似て根
葉葉に似て小
葉葉に似て小

草綿 此草

秋花をひく實の皮
裂て綿と出れ
てつむきとて布
此草は胡桓武天皇の
延暦十八年三河國
常陸人漂着を船中
に定めてしめて種
をわけて今も

唐土新羅國唐土新羅國唐土新羅國



龍葵 葉
圓く花白く実
半赤なり如
生いよく熟
て一着ハ食



玉不置行 葉ハ
尖く一七葉
の又根葉
は似たり四
月花をひく
生いよく熟
て生れ



筆頭菜 春初
花と生え其形
葉は似たり
葉は似たり
葉は似たり



天名精 夏秋
枝と抽て薄荷
の如く花は白
く葉は似たり
香は氣味ハ似



夾明子 苗生
一七葉に似て
六七月花を
黄白色其子青
緑豆の如く
生れ



連翹 苗生
一七葉に似て
一七葉に似て
一七葉に似て
一七葉に似て



和名



和名



和名



和名



和名



和名

山鐵蕉 葉ハ

蕨のこゝ根を

そて山のこゝ

一種なり

霸王樹 その

形胡瓜壓の如

し色深き一

と判わると

そふくむを

肉莖蓉 西巻

和名サグサツ



和名サニホテ
タウナツ
イロヘル



列當



丁香加苗 蔓生

みで難き一

うの莖系利き

葉ハ牽牛葉を

むもゆりまに

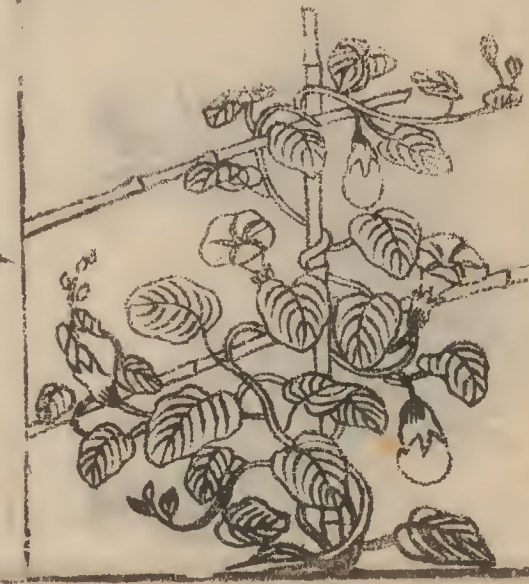
みの小きく

鹹草 扶桑

ふの東に女園あり
此草と産れ葉邪
蒿に似て氣香く
味鹹し人これを
食らふ今八丈の
此草を以て之を
寫に八丈の草と

黄花草 形ハ

沙草に似てま
るくいふと草む
とむりくむ人
これとらりふ
和ノ七種一用カ
とラコナリ



390

.T8